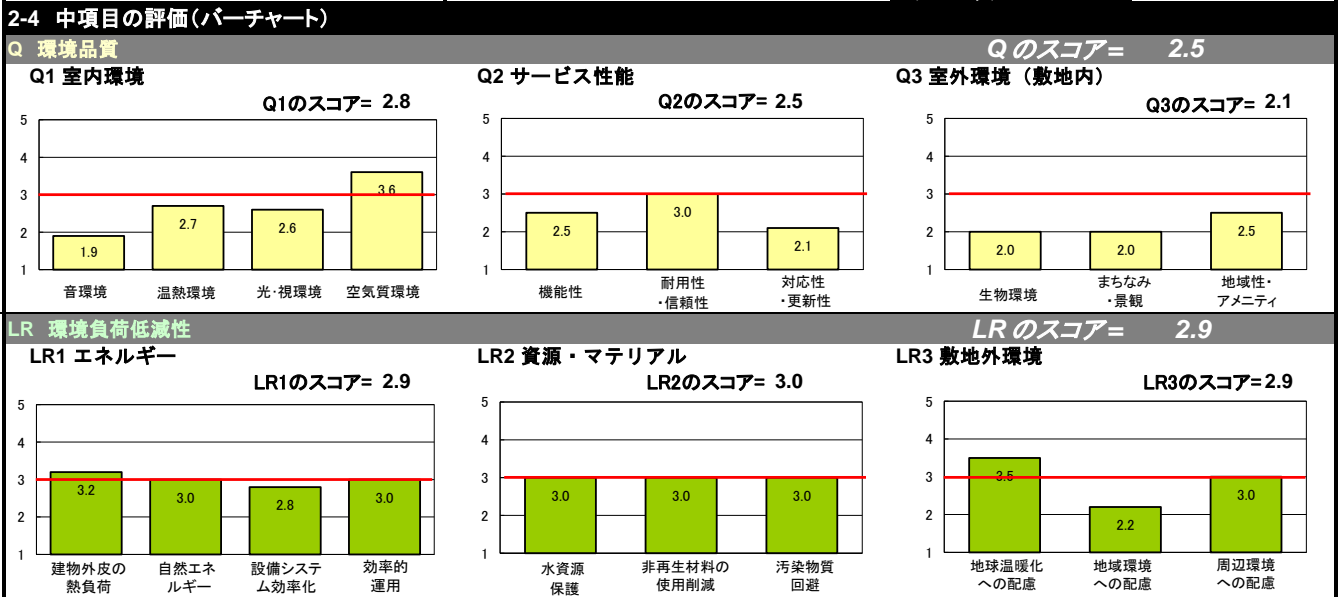
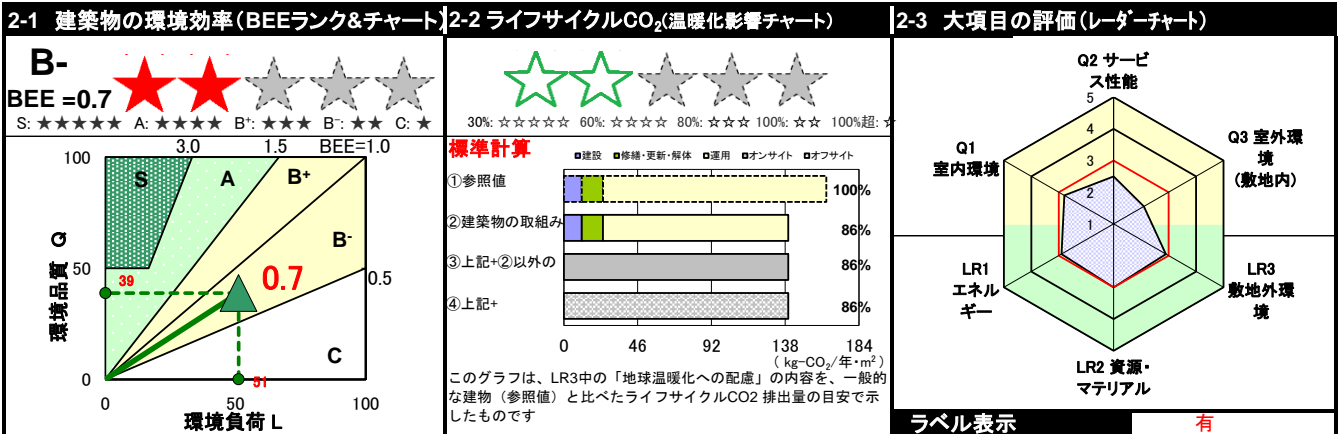


CASBEE® 建築物総合環境計画概要書 新築

大阪 みらい

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)天王寺南河堀町ホテル新築工事		
建設地	天王寺区南河堀町		
建築用途	ホテル		
建築主			
設計者			
敷地面積	554.22	m ²	
建築面積	251.66	m ²	
延床面積	2,070.10	m ²	
構造/階数	S造	/	地上14階
完了年(予定)	2021年2月		



3 設計上の配慮事項		
総合 LED照明などの高効率機器を積極的に採用することで、省エネルギー性に優れ、環境負荷を低く抑えられる建築物となるようにした。	その他 特になし	
Q1 室内環境 F☆☆☆の建材を採用し、室内環境が快適に保たれるように配慮した。	Q2 サービス性能 配管部材には耐久性の高いものを採用することで、性能が長期間保たれるように配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) 外構緑化指数=20%以上
LR1 エネルギー BPIm=0.95, BEIm=0.83	LR2 資源・マテリアル 再利用できるユニット部材を用いることで、環境保護に努めている。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ を低く抑えることにより、長期にわたる環境負荷を軽減し、地球温暖化の防止に付与できる建物となるよう配慮している。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = **0.7**

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.5
配慮事項	LCCO2=86%	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	2.0
Q3 / 3 /3. 2/	敷地内温熱環境の向上	3.0
LR3/ 2 /2. 2/	温熱環境悪化の改善	2.0
配慮事項	特になし	

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	3.2
配慮事項	BPI _m =0.95	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	2.8
配慮事項	特になし	

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合
--------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEI_mが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEI_mが1.0以下であること)

	住宅部分 (品確法等級)	非住宅部分[BPI][BPI _m]		
外皮性能	- (相当)	0.95		
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEI _m] 0.83	住宅部分[BEI] -	非住宅部分[BEI][BEI _m] 0.83	

再生可能エネルギー利用設備導入検討シート（太陽光発電設備用）

1 設備導入の検討	
① 周辺環境の把握	
② 日照条件の検討	
ア 検討対象とする場所	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根部 地上高さ（ 42 ） m <input type="checkbox"/> 地上部 （ <input type="checkbox"/> 空地部分 <input type="checkbox"/> その他 ） <input type="checkbox"/> 壁面 <input type="checkbox"/> その他 （ ）
イ アの周囲における日射遮蔽物	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;"> 方位（ ） 高さ（約 ） m 水平距離（約 ） m 方位（ ） 高さ（約 ） m 水平距離（約 ） m 方位（ ） 高さ（約 ） m 水平距離（約 ） m 方位（ ） 高さ（約 ） m 水平距離（約 ） m 方位（ ） 高さ（約 ） m 水平距離（約 ） m </div>
ウ 日照の確保（冬至）	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分
③ 日照条件に適合する場所の検討	
ア 設置可能面積等	（ 0.0 ） m ² 方位（ ） 設置角度（ ） 度
イ 設置可能太陽光パネル面積	（ 0.0 ） m ²
ウ 設置可能容量	（ 0.0 ） kW
エ 利用設備に対する荷重対策	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
オ 設置に備えた対応	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり （例：設備用基礎の設置） （ ）
④ 導入判断	
検討結果 <input type="checkbox"/> 導入する →具体的な検討を行い、実際に設置する設備概要を 2 に記入 <input checked="" type="checkbox"/> 導入しない	
導入を見送る理由（複数選択可） <input type="checkbox"/> 日照が確保できない <input type="checkbox"/> 躯体が荷重に対応できていない <input type="checkbox"/> 敷地内に設置する場所を確保できない <input type="checkbox"/> 費用負担が大きい <input type="checkbox"/> 本計画では見送るが、将来対応可能とする <input checked="" type="checkbox"/> その他 （ 設備機器設置のためスペースなし ）	
2 導入する設備の概要	
ア 太陽光パネル面積	（ ） m ²
イ 発電容量	（ ） kW
備考	
注 2ア 太陽光パネル面積が、1③イ 設置可能太陽光パネル面積と大きく異なる場合、備考欄にその理由を記入してください。	

再生可能エネルギー利用設備導入検討シート（太陽熱利用設備用）

1 設備導入の検討																
① 周辺環境の把握																
② 日照条件の検討																
ア 検討対象とする場所	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根部 地上高さ（ 42 ） m <input type="checkbox"/> 地上部 （ <input type="checkbox"/> 空地部分 <input type="checkbox"/> その他 ） <input type="checkbox"/> 壁面 <input type="checkbox"/> その他 （ ）															
イ アの周囲における日射遮蔽物	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり <table border="1" style="width:100%; margin-top: 5px;"> <tr> <td>方位（ ）</td> <td>高さ（約 ） m</td> <td>水平距離（約 ） m</td> </tr> <tr> <td>方位（ ）</td> <td>高さ（約 ） m</td> <td>水平距離（約 ） m</td> </tr> <tr> <td>方位（ ）</td> <td>高さ（約 ） m</td> <td>水平距離（約 ） m</td> </tr> <tr> <td>方位（ ）</td> <td>高さ（約 ） m</td> <td>水平距離（約 ） m</td> </tr> <tr> <td>方位（ ）</td> <td>高さ（約 ） m</td> <td>水平距離（約 ） m</td> </tr> </table>	方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m	方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m	方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m	方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m	方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m
方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m														
方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m														
方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m														
方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m														
方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m														
ウ 日照の確保（冬至）	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分															
③ 熱需要の条件等の検討																
ア 建築物の用途	ホテル															
イ 熱需要対象用途	<input type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> 暖房 <input checked="" type="checkbox"/> 給湯 <input type="checkbox"/> その他（ ）															
ウ 設置可能面積	（ 0.0 ） m ²															
エ 概算年間熱利用量	（ 0 ） MJ/年															
オ 利用設備に対する荷重対策	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし															
カ 設置に備えた対応	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり （例：設備用基礎の設置） （ ）															
④ 導入判断																
検討結果 <input type="checkbox"/> 導入する →具体的な検討を行い、実際に設置する設備概要を 2 に記入 <input checked="" type="checkbox"/> 導入しない																
導入を見送る理由（複数選択可） <input type="checkbox"/> 日照が確保できない <input type="checkbox"/> 年間を通じて安定した熱需要がない <input type="checkbox"/> 躯体が荷重に対応できていない <input type="checkbox"/> 敷地内に設置する場所を確保できない <input type="checkbox"/> 費用負担が大きい <input type="checkbox"/> 本計画では見送るが、将来対応可能とする <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 設備機器設置のためスペースなし ）																
2 導入する設備の概要																
ア 集熱パネル面積	（ ） m ²															
イ 概算年間熱利用量	（ ） MJ/年															
ウ 熱需要対象用途	<input type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> 暖房 <input type="checkbox"/> 給湯 <input type="checkbox"/> その他（ ）															
備考																